



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位

令和7年4月2日(水) 岐阜県発表資料		
所 属	担当者	電 話 番 号
森林文化アカデミー	教授 久津輪 事務局長 森	代表 0575-35-2525 F A X 0575-35-2529

## 第5回「三井ゴールデン匠賞」において三井ゴールデン匠賞及びオーディエンス賞を受賞したエゴノキプロジェクト実行委員会が知事と面談します

このたび、令和7年1月30日(木)に開催された三井広報委員会が主催する第5回「三井ゴールデン匠賞」贈賞式において、三井ゴールデン匠賞及びオーディエンス賞を受賞したエゴノキプロジェクト実行委員会が知事と面談します。

### 1 日時

令和7年4月9日(水) 15時～15時30分

### 2 場所

県庁6階 第2応接室

### 3 来庁者

エゴノキプロジェクト実行委員会 代表 <sup>ながや</sup>長屋 <sup>かずお</sup>一男氏(傘ロクロ職人)

エゴノキプロジェクト実行委員会 委員/森林文化アカデミー 教授 <sup>くつわ</sup>久津輪 <sup>まさし</sup>雅

### 4 その他

- ・面談は公開で行います。
- ・撮影場所は係員の指示に従っていただきますようお願いいたします。

### ◆三井ゴールデン匠賞の概要

- ・2015年創設
- ・日本の伝統工芸の持続・発展に真摯に取り組む個人・団体を表彰
- ・入選者20組を対象に厳正なる本審査を実施し、5組の三井ゴールデン匠賞の受賞者を決定
- ・オーディエンス賞は、この5組の受賞者のうち、インターネットや展示会場での一般の方からの投票により決定

#### <受賞内容>

- ・応募タイトル：全国から職人や関係者が集い、森づくりから取り組む和傘の維持継承
- ・工芸品種類：岐阜和傘

#### <贈賞式>

- ・日 時：令和7年1月30日（木） 15時30分～17時30分
- ・場 所：SMBCホール（東京都千代田区丸の内1-3-2 三井住友銀行東館ライジング・スクエア3F）



（右）エゴノキプロジェクト実行委員会委員/森林文化アカデミー 教授 久津輪 雅

（中）エゴノキプロジェクト実行委員会 代表 長屋 一男 氏

（左）三井広報委員会 委員長 伊藤 文彦 氏

※写真提供：三井広報委員会

### ◆「エゴノキプロジェクト」の概要

- ・和傘の傘骨をつなぐ部品「傘ロクロ」は、全国で岐阜県の木工所1軒だけで作られている。原材料であるエゴノキを供給してきた林業家が2012年に亡くなり、日本中の和傘生産が途絶えかねない危機に陥った。その状況の中で岐阜県美濃市にエゴノキが密集して育つ森を見つけ出し、岐阜をはじめ全国の和傘職人、森林ボランティア、岐阜県立森林文化アカデミーの教員・学生らが集まり「エゴノキプロジェクト」を始動。和傘愛好家、老舗和傘店、歌舞伎の小道具会社などの参加者も加わる。一つの工芸の維持継承のために川上から川下までの関係者がボランティアで結集する、他に類をみない活動を続けている。

〔出典〕三井広報委員会/三井ゴールデン匠賞ホームページ

\*三井広報委員会/三井ゴールデン匠賞については、下記ホームページをご参照ください。

<https://mgt.mitsuipr.com/>

\*エゴノキプロジェクトの活動内容については、エゴノキプロジェクトのホームページをご参照ください。<http://egonoki-project.com/>